



人びとの夢も、地球の夢も

～関わりあって、豊かな暮らし、生き方を～



2024 年度 事業報告書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

NPO 法人工コネット近畿
(特定非営利活動法人近畿環境市民活動相互支援センター)



もくじ

2024 年度 事業報告書 事業期間 1 年間のまとめ	1
事業期間	1
1 年間のまとめ	1
1. 環境課題解決をめざした事業のコーディネートと 収益化	2
1-1 団体の総合的な支援	2
1-2 企業の SDGs 活動支援	3
1-3 行政支援	3
2. 人材育成	4
2-1 講師及び委員の提供、オンライン講座支援	4
2-2 近畿地方 ESD 活動支援センターの運営	4
3. 助成財団との連携	5
3-1 助成サミットの開催	5
3. 助成財団との連携	6
4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索	7
4-1 会員団体交流会	7
4-2 きんき環境館運営業務	8
4-3 ESD 近畿会議	9
4-4 各種ネットワーク、会議、プロジェクト等への参画	9
5. その他	11
5-1 個別相談業務	11
5-2 ホームページ、メールニュース、SNS による情報発信・公開	12
5-3 その他	13
運営体制	14
1 役員等の数	14
2 2024 年度総会の開催	14
3 理事会の開催	14
4 運営会議・プロジェクトチームの開催	16
会員の推移	17

2024 年度 事業報告書

事業期間

1 年間のまとめ

事業期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

1 年間のまとめ

① 中期計画の策定

2025 年 4 月から 2028 年 3 月までを期間とした中期計画を策定した。中期計画では、3 年後には、助成財団との連携をより深め、社会起業や団体立ち上げを行った若い世代に対する必要な支援を行っている。また、地域の支援に関しても新たな体制で複数の地域の支援を行っている。そのためにも、近畿圏内で活動を進める人たちとのネットワークを編みなおすことを記載した。また、企業連携についても力を入れていくことをまとめた。

② 環境課題解決をめざした事業のコーディネートと収益化

昨年度から継続した支援を行ってきた。また、一部体制を見直し、より充実した支援を行えるようにした。

③ 助成財団との連携

助成サミットについて、コロナ禍以降初めて対面での開催が実現した。4 回の開催の中で各財団の抱える課題などを確認することができ、次年度以降の方針に活かすことができた。

④ きんき環境館、近畿 ESD センターの安定した運営

2023 年度は体制面等で多くの課題を抱えていたが、今年度新たに 1 名のスタッフが加わり、体制面を少し持ち直した。しかし、2 名の退職があり、引き続き体制面の強化が課題になっている。また、きんき環境館及び ESD センター業務と法人の本来業務とのバランスが未だに取れていない状況が続いている。次年度は、体制面の更なる強化とともに、中期計画に沿って本来業務を着実に進めたい。

1. 環境課題解決をめざした 事業のコーディネートと 収益化

1-1 団体の総合的な支援

目的

- ① 団体の目的及び現状を捉え、課題解決に向けた支援を行う
- ② 資金調達の支援を中心に、事業の伴走支援、組織基盤強化の支援等を行う
- ③ 上記により、各地の団体の活動を活性化することで、持続可能な地域づくりに寄与する

目標 支援団体数 3団体 → 未達成（支援団体 1団体）

今年度は、団体の目的及び現状について対話を通じて活動（事業）・組織体制・財源について理解を深めるべく、対面やオンラインを活用してヒアリングを実施した後に、活動の発展や課題の改善に向けて支援を行った。昨年度同様に、多くの団体が課題としている財政面を中心に、資金調達方法の検討や資金獲得に向けた相談、情報提供を実施した。

助成金申請支援では、相談者の活動に合致する助成金のリストアップと情報提供のほか、申請書類の作成にあたってアドバイスを実施し、結果、申請2件中1件が採択された。不採択の1件は、書類審査は通過したが、環境系のテーマの採択数が少なかったことや、助成機関の特徴を捉え、どのように連携できるかといった点についてもう少し提案ができると良いといったコメントがあった。

伴走支援においては、相談者の活動フィールドの訪問回数を増やし、主催イベントの企画会議に参加する等、1つの地域の取り組み状況をより深く知るとともに、資金調達方法について検討、提案を行った。また、資金調達方法に合わせて、エコネット近畿のネットワークを活用して専門家を紹介し、具体的なプロジェクトを実施することができた。

一方で、支援団体数は目標には届かなかった。具体的な資金獲得もより強化していく必要があるため、次年度も引き続き支援を継続しながら、各団体の活動目的や方向性にあった形での課題解決・改善に向けた具体的なアクションに移していく。

【伴走支援の実施団体など（敬称略）】

- NPO 法人棚田 LOVERS

【ヒアリング実施（敬称略）】

- NPO 法人環境カウンセラーズ京都



図 1 棚田 LOVERS「春のダンダン祭り」

1. 環境課題解決をめざした 事業のコーディネートと 収益化

1-2 企業の SDGs 活動支援

目的 企業の本質的な SDGs 活動の支援

目標 支援企業数 1 件 → 達成（支援企業数 1 件、相談企業数 1 件）

大阪に本社を置く N 社に対して、企画の提案、広報面での支援などを行った。当初想定していたレベル感での連携は叶わなかったが、大阪府地球温暖化防止活動推進センターと連携した広報などを実施することができた。

また、次年度の事業として、2023 年度と同様のマンションの入居挨拶会に関する企画・運営の相談があった。エコネット近畿が実施してきた団体交流会等の交流イベントの経験やノウハウを活かし、会全体のプログラム作成やエコネット近畿ならではの環境に関連する要素を入れた企画を提案している。（現時点では、2025 年 8 月、9 月、11 月頃に開催見込みである。）

1-3 行政支援

目的 行政の環境政策や地域課題解決の支援

目標 支援行政数 1 件 → 達成（1 件）

昨年度に引き続き、関西全体で脱炭素社会の実現に向けた行動を主体的に行う機運を醸成することを目的とした、「関西脱炭素フォーラム」の開催業務を受託した。さらに、今年度は特設サイト「KANSAI 脱炭素 months」の作成及びサイト内のメインビジュアル作成、2024 年 11 月～12 月の脱炭素に関するイベントカレンダーの提案・運用を行った。

【事 業 名】関西脱炭素フォーラム 2024（令和6年度関西脱炭素フォーラム開催業務委託 受託）

【実 績】参加者数：253 名 ※参加費無料

【実施日時】2024 年 11 月 12 日（火）13:00～17:00 ※12:30 開場／ブース展示開始

【実施場所】マイドームおおさか 1 階（大阪市中央区本町橋2番5号）

【登 壇 者】
・織田 貴士氏（近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進室長）
・相良 有希子氏（阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ経営企画室 サステナビリティ推進部 部長）
・蒲田 明美氏（株式会社川島織物セルコン 人事総務部 CSR・安全衛生推進グループ グループリーダー）

【出 展 者】29 企業・団体

【主 催】関西広域連合広域環境保全局

【後 援】経済産業省近畿経済産業局、環境省近畿地方環境事務所、公益社団法人関西経済連合会

【U R L】<https://kansai-datsutanso-months2024.studio.site/>

2. 人材育成

2-1 講師及び委員の提供、オンライン講座支援

目的

- ① エコネット近畿の取組や各地域の取組を広く周知するために講師を派遣する
- ② 地域の計画策定等に市民社会の意見を反映させるために、委員の提供を行う
- ③ オンラインを活用することで、団体等の活動を広げる支援を行う

目標 講師及び委員の提供 10回 → 未達成（のべ8回）

オンライン支援 1回 → 0回（依頼なし）

今年度は、昨年度に引き続き、3件の委員委嘱依頼があった。また、講演等の依頼に関しては、過年度に受託した委託事業や近畿ESDセンター業務から依頼に発展し、引き受けたこととなった。

また、オンライン講座支援については2年連続で依頼がなかったため、今後は積極的な支援は行わず、必要に応じて対応していく。

【実績】講演等：2件、委員委嘱：3件

<講演等>

- ・大阪府 ゼロカーボン・ダイアローグ「循環×つなぐ×アクション」
～めぐる紙、共創で生まれる新たなアイデア～ 2024年8月31日（土）
- ・NPO法人産学連携学会「産学連携から見たESDの新たな地平」 2024年度3月1日（土）

<委員委嘱>

- ・滋賀県環境学習等推進協議会 委員
2024年8月28日（月）、2024年11月20日（水）、2025年3月25日（月）
- ・池田市環境審議会 委員 2024年10月10日（木）及び書面による意見回答
- ・次世代ユネスコ国内委員会 委員 2024年5月18日（土）

2-2 近畿地方ESD活動支援センターの運営

目的 ESDでの人材育成により、地域の活動や課題解決の促進につなげる。

※本業務は、「令和6年度近畿環境パートナーシップオフィス運営等業務実施報告書」参照。

▼環境省 近畿環境パートナーシップオフィス（きんき環境館）令和6年度事業報告 掲載リンク

https://www.kankyokan.jp/post_report/report_r6/

3. 助成財団との連携

3-1 助成サミットの開催

- 目的 ①助成機関同士の情報交流の場の提供
②助成機関とのネットワーク強化

目標 助成機関からの専門的な相談 → 達成（1件）

今年度は、助成機関による話題提供を行う会と参加者同士の情報交換会を各2回ずつ、合計4回の連続プログラムを実施した。過去開催から得られた情報を「助成前」、「助成中」、「助成後」の時系列で整理し、各会で意見交換を行った。さらに、今年度は助成サミット初の対面開催を実施し、助成プログラムの運営や日々の業務でのお悩み等を参加者同士で自由に質問・意見交換できるような交流会を企画し、参加された助成機関とのより深い関係性の構築に努めた。

そのほか、今年度は助成金関連の広報に関する相談が22件あり、過年度と比較すると大幅に増加した（前年度7件、15件増加）。オンラインでの助成サミット開催を始めてから数年間、多くの助成機関に開催案内等のお声掛けを継続して実施したこと、相談先としての認知が広がったと考えられる。

【実施概要】助成機関による話題提供、ディスカッション、情報交換

【実績】サミット参加者数：のべ26名（参加助成機関数：7機関）

【参加団体】※50音順、敬称略

株式会社エフピコ「エフピコ環境基金」

公益財団法人河川財団

独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」

公益財団法人メリ緑育成財団

公益財団法人自然保護助成基金

阪急阪神ホールディングス株式会社「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」

公益財団法人B&G財団

【実施日時】第1回 2024年9月25日（水）14:00～16:00 オンライン

第2回 2025年1月24日（金）15:00～17:00 対面開催

第3回 2025年2月4日（火）14:00～16:00 オンライン

第4回 2025年3月6日（木）15:30～17:30 オンライン

【実施場所】オンライン開催（Zoom）

対面開催：地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）セミナースペース

（東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学1F）

【対象者】環境活動支援に取り組む助成財団・企業・団体

3. 助成財団との連携

また、今年度は助成サミットの参加機関から、助成金制度の構築に関する具体的な相談が1件あった。具体的な相談内容のヒアリングを行った後、新たに設ける助成枠に関するニーズや現地の情報に詳しい専門家をつなぎ、情報交換するための場づくりを行った。

【助成財団からの相談対応の実施（敬称略）】

- ・株式会社エフピコ「エフピコ環境基金」



図3 助成サミット2024第1回の様子



図2 助成サミット2024第3回の様子

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

4-1 会員団体交流会

目的

- ① 会員の相互支援
- ② 会員数の拡大
- ③ 会員の活動（事業）の現状把握

今年度は、職員研修の一環として、団体交流会の企画・運営のノウハウや丹波篠山地域の取組を学ぶため、SDGs 地域ミーティングささやま 2025 実行委員会に参加した。

【実施概要】基調講演、ディスカッション、情報交換

【実施日時】2025年2月14日（金）、15日（土） ※2日間連続 14日13:00～15日16:30

【実施場所】ユニトピアささやま（兵庫県丹波篠山市矢代231-1）

【対象者】丹波篠山市において活動、関係する団体・個人 運営者、実践者

【主催】SDGs 地域ミーティングささやま 2025 実行委員会

【協力】ユニトピアささやま、パナソニックエコリレージャパン、NPO 法人里山俱楽部、
NPO 法人工コネット近畿

【後援】丹波篠山市



【問い合わせ】

メール : amano.yasuo@jp.panasonic.com

担当 : パナソニックエコリレージャパン 地域ミーティングささやま担当 天野

【申込み】(※会場料のほか、申込みフォームまたはメールよりお申込み下さい。)

申込みフォーム : <https://x.gd/v2G6>



申込み期限 2月7日(金)

【SDGs 地域ミーティングささやま 2025 実行委員会】

天野 康生(パナソニック エコリレージャパン)
余部 荘(くらしの森公園)
内田圭介(ドリカワフネ)
大岡彩子(パナソニックグループ労働組合連合会)
重藤ひかる(ミチのくみ丹波篠山)
木下麗子(メギュル)
吉良佳景(丹波篠山 吉良農園)

鈴木充哉(里山里山問題研究所)
高橋泰治(パナソニック丹波篠山)
辻 江 司(ユニトピアささやま)
新田重伸(里山農業部)
細見英志(パナソニック丹波篠山)
山口 進(環境再生の会・轟谷)
山下比呂(エコネット近畿)

「ユニトピアささやま」の「里山再生エリア」が、環境省の定める「自然共生サイト」として、2024年10月、認定を受けました。丹波篠山市において初の認定となります。

<https://news.panasonic.com/jp/topics/205980>

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

また、年度当初から計画をしていた新規職員の挨拶回りと活動への理解を深めるための研修を兼ねた会員団体様の活動フィールドや現地訪問、ヒアリングを1件実施した。訪問記録は、ホームページの記事（下記リンク）参照。

▼特定非営利活動法人里山俱楽部様 訪問記録

<https://econetkinki.org/report-satoyamaclub/>

一方で、今年度は体制変更による事務局の業務量増加により、会員団体交流会の実施は昨年度に引き続き、見送りとなった。ここ数年で、各団体の活動状況等も変化が生じてきているものと考えるが、互いに状況を把握できていないところが多い。会員団体が集まり、情報共有し、ネットワークを構築する場を提供するため、資金調達や活動支援者とのマッチング等の他の事業や地域の環境活動の促進・発展につながるよう、開催方法や開催テーマを検討・工夫する必要がある。

4-2 きんき環境館運営業務

目的

- ① 近畿圏での中間支援機能について、情報、事例を集積する
- ② それぞれに合わせた情報提供を行う

※本業務は、「令和6年度近畿環境パートナーシップオフィス運営等業務実施報告書」参照。

▼環境省 近畿環境パートナーシップオフィス（きんき環境館）令和6年度事業報告 掲載リンク

https://www.kankyokan.jp/post_report/report_r6/

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

4-3 ESD 近畿会議

目的

- ① 全国や近畿圏での同分野、他分野、セクターを越えたネットワークの構築
- ② ESD に関する様々な情報の入手

昨年度に引き続き、中間支援機能を持った6団体と専門家1人と共にESD近畿会議を行った。「金融業界×気候変動」をテーマに、金融経済に関する講師派遣（出張事業）や人材育成事業を行っているゲストを招き、企業向け研修や高校、教員向けの金融教育に関する話題提供と質疑応答、議論を実施した。

【実施日時】2024年9月13日（金）10：00～12：00

【実施場所】池田エコミュージアム（池田市中央公民館1F）

【参加団体】以下50音順

NPO法人アジア太平洋資料センター（PARC）
NPO法人いけだエコスタッフ
NPO法人工コネット近畿
関西セミナーハウス活動センター開発教育研究会
公益財団法人京都市環境保全活動推進協会
公益財団公害地域再生センター（あおぞら財団）
一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
NPO法人とよなかESDネットワーク
World Seed

4-4 各種ネットワーク、会議、プロジェクト等への参画

目的

- ① 全国や近畿圏での同分野、他分野、セクターを越えたネットワークの構築
- ② 持続可能な社会の実現に向けた様々な情報の入手

- SDGs市民社会ネットワーク（SDGsジャパン）地域ユニットへの参加

月に1度開催される地域ユニットに参加し、全国のSDGs達成に向けた市民社会の動きを把握する。

2024年

4月11日（木）、5月9日（木）、7月11日（木）、8月8日（木）、9月12日（木）、
11月14日（木）、12月12日（木）

4. 環境・中間支援 ネットワークの 構築・模索

- 再エネプロジェクト in 京都

プロジェクトの会議参加と市民共同の「おひさま発電所」に関する寄付募集の広報協力を実施した。

2024年5月14日（火）15:00～16:00 @オンライン（Zoom）

- 大阪4団体定例会議

関西でのまちづくりや福祉に関わる団体（社会福祉法人大阪ボランティア協会、特定非営利活動法人関西NGO協議会、公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団）と月1回の交流を行い、ネットワークを強化する。

2024年

4月18日（木）、6月20日（木）、8月22日（木）、11月21日（木）、12月23日（月）

2025年

3月19日（水）

- リンクアップフォーラム

隔月のフォーラムに参加し、企業等のCSRやESG関連部署と意見交換を行った。

2024年

4月9日（火）、6月11日（火）、8月20日（火）、10月8日（火）、12月10日（火）

2025年

2月18日（木）

5. その他

5-1 個別相談業務

目的

- ① 情報の提供、課題解決による環境活動の促進
- ② ニーズに合わせた情報提供・広報協力・課題解決による信頼の獲得

今年度は、昨年度よりも全体の相談件数および分類・項目ごとの相談件数が増加した。特に、NPO 団体、行政、助成機関からの相談が増加傾向であり、NPO や行政については、ほとんどがメールニュースへの掲載と配架の依頼である。新規の団体よりも定期的に依頼をいただくことが多かった。また、助成機関については前述の通り、助成金関連の広報先として認知されてきたことが要因として考えられる（6ページ参照）。

【実施概要】相談者に対して、必要な情報や専門知識、ノウハウの提供を行う。

【実績】対応件数：159 件（昨年：125 件）

※相談件数や相談項目は、以下の表に記載。

	分類						
	任意団体	NPO 団体	企業	市民	行政	助成/金融機関	教育関係
相談件数	4	65	11	3	40	36	0
比率	3%	41%	7%	2%	25%	23%	0%
前年件数	6	53	22	7	19	14	4

	項目							
	ヒト,モノ	力ネ	情報	マネジメント	ノウハウ	専門性	協働	その他
相談件数	1	23	133	0	0	2	0	0
比率	1%	14%	84%	0%	0%	1%	0%	0%
前年件数	4	13	94	2	1	6	3	2

5. その他

5-2 ホームページ、メールニュース、SNSによる情報発信・公開

目的

- ① 人的資源、ネットワークを見せてることで、中間支援としての信頼を獲得
- ② 他団体、行政、企業の広報協力をを行うことで、環境活動を促進
- ③ 会員やつながりのある団体とのネットワークを強化
- ④ エコネット近畿の支援方法をわかりやすく提示（支援メニューなど）

目標 ホームページのアクセス数の増加 → 達成

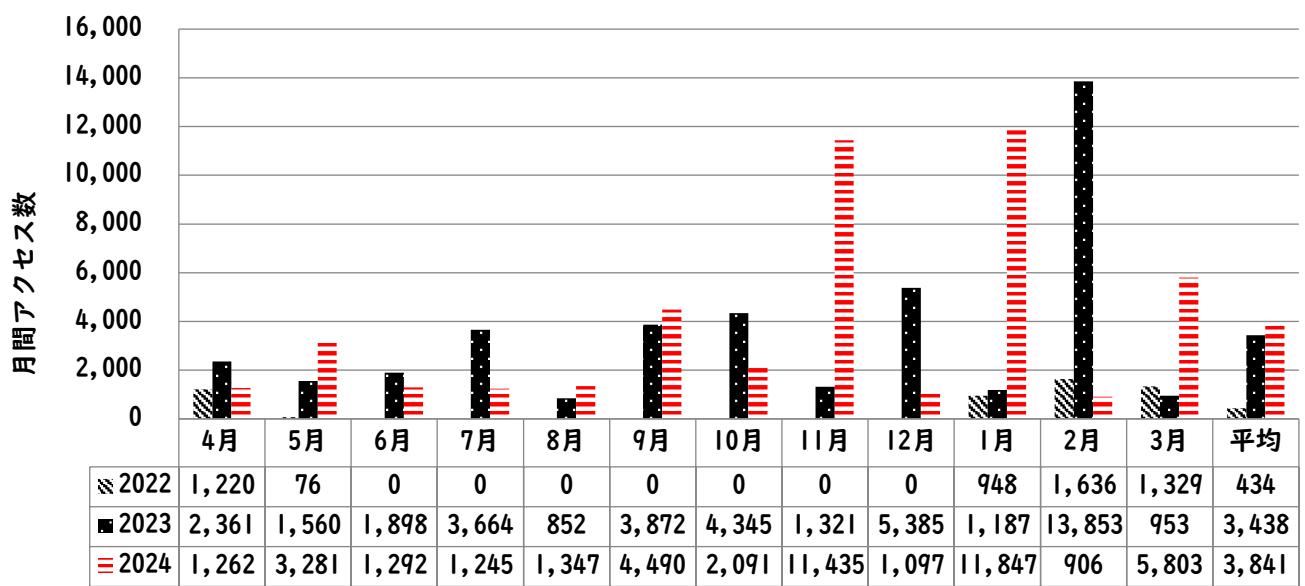
ホームページの平均アクセス数は、昨年度よりも増加した。イベント開催に関する情報を掲載した月のアクセス数が大幅に増加した。一方で、SNSのFacebookの「いいね！」数とフォロワー数が減少しており、情報発信や発信ツールの運用を検討する必要がある。投稿内容は、引き続き運用をしながらブラッシュアップしていく。

＜発信情報＞イベントやセミナーの案内や報告、環境情報、助成金情報、NPO運営に必要な情報等

＜ツール、配信頻度、配信件数＞ ※2025年3月31日現在

- ・メール：メールニュースの配信　月2回　配信数：1,189件
- ・メール：会員メールの配信　随時
- ・SNS：Facebookでの発信　随時（「いいね！」数：819件・フォロワー：862人）

ホームページアクセス数



5. その他

5-3 その他

<イベント・事業の後援>

●リタワークス株式会社

「SOCIALSHIP 2024」 ※NPO 団体向け助成プログラム

●おお川水辺クラブ

「大川クリーン活動&川に学び・つながる」

2024年4月28日（日）

●阪神間における持続可能な地域社会づくり

「環境学習都市にしのみやで持続可能な生活の実践について！」

2024年10月24日（水）18:00～21:15 西宮市男女共同参画センター 411 学習室

●NPO 法人 MSISK

「国際交流×ごみ拾い Osaka International Clean Project 2023 in 大和川河川敷」

2024年10月14日（月・祝）13:45～15:45 大和川河川敷 右岸

●EMIELD 株式会社

「第2回 SDGs ビジネスフォーラム～脱炭素経営の可能性と社内外への取り組み浸透に向けて～」

2025年3月7日（金）14:00～17:00 おおさかATCグリーンエコプラザ内 セミナールーム

※オンラインセミナーの同時開催

運営体制

1 役員等の数

- ・理事長 1人
- ・副理事長 3人
- ・理事 10人
- ・監事 2人

2 2024年度総会の開催

【実施日時】2024年6月30日（日）14:30～17:00

【実施場所】大阪市立生涯学習センター 第2研修室 +オンライン
大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル6F

【出席者数】34名（本人出席：16名、委任状出席：17名、書面表決：1名）

【内 容】審議事項

第1号議案	2023年度 事業報告書	承認の件
第2号議案	2023年度 活動計算書、監査報告	承認の件
第3号議案	2024年度 事業計画書（案）	承認の件
第4号議案	2024年度 活動予算書（案）	承認の件
第5号議案	事務局組織規程 改正案	承認の件
第6号議案	旅費及び交通費に関する規程 改正案	承認の件

3 理事会の開催

第69回 定例理事会

【実施日時】2024年4月4日（木）19:00～21:10

【実施場所】オンライン開催（Zoomミーティング）

【出席者数】12人（本人出席12人）

【内 容】1. 2023年度予算の執行状況について

- （賞与、会計、規程、雇用関係、八尾事務所利用費に関する報告）
- 2. 「委託業務単価基準」に関する事項 承認の件
- 3. 謝金規程に関する事項 承認の件
- 4. 2024年度の職員給与に関する事項 承認の件

運営体制

第 70 回 定例理事会

【実施日時】2024 年 5 月 10 日（金）19：00～20：35

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】11 名（本人出席 10 名、委任状出席 1 名）

- 【内 容】
 1. 2023 年度 事業報告書案 承認の件
 2. 2023 年度 活動計算書案 承認の件

第 71 回 定例理事会

【実施日時】2024 年 6 月 3 日（月）19：00～21：00

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】10 名（本人出席 10 名）

- 【内 容】
 1. 2024 年度 事業計画書案 承認の件
 2. 2024 年度 活動予算書案 承認の件
 3. 事務局組織規程 承認の件
 4. 旅費及び交通費に関する規程 承認の件

第 72 回 定例理事会

【実施日時】2024 年 9 月 30 日（月）19：03～20：55

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】11 名（本人出席 11 名）

- 【内 容】
 1. 新大阪事務所の移転について 承認の件
 2. 次期 3 か年計画作成に向けた運営会議について 承認の件
 3. 正阿彌さんの副理事長および理事の退任について 承認の件
 4. 特別手当内規の見直しについて 承認の件

第 73 回 定例理事会

【実施日時】2025 年 1 月 8 日（水）16：00～16：30

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】11 名（本人出席 3 名、委任状・書面議決表出席 8 名）

- 【内 容】
 1. 短期借入について 承認の件

第 74 回 定例理事会

【実施日時】2025 年 3 月 24 日（月）19：10～20：45

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】10 名（本人出席 10 名）

- 【内 容】
1. 預算執行状況及び賞与支払い 承認の件
 2. R7 年度職員給与案 承認の件
 3. 給与規程の改定 承認の件
 4. 主たる事務所移転の件
- その他報告事項

4 運営会議・プロジェクトチームの開催

今年度は、中期ビジョン策定のために運営会議を実施した。

第 1 回

【実施日時】2024 年 12 月 10 日（火）19：00～21：30

【実施場所】オンライン開催（Zoom ミーティング）

【出席者数】5 名

- 【内 容】3 力年計画策定に向けたアイデア出し

第 2 回

【実施日時】2025 年 1 月 27 日（月）14：30～19：30

【実施場所】エスパス天満橋 +オンライン（Zoom ミーティング）

大阪府 大阪市中央区 大手前 1-6-8 光養ビル 901 号室

【出席者数】5 名

- 【内 容】3 力年計画策定に向けたアイデア出し

会員の推移

会員の推移

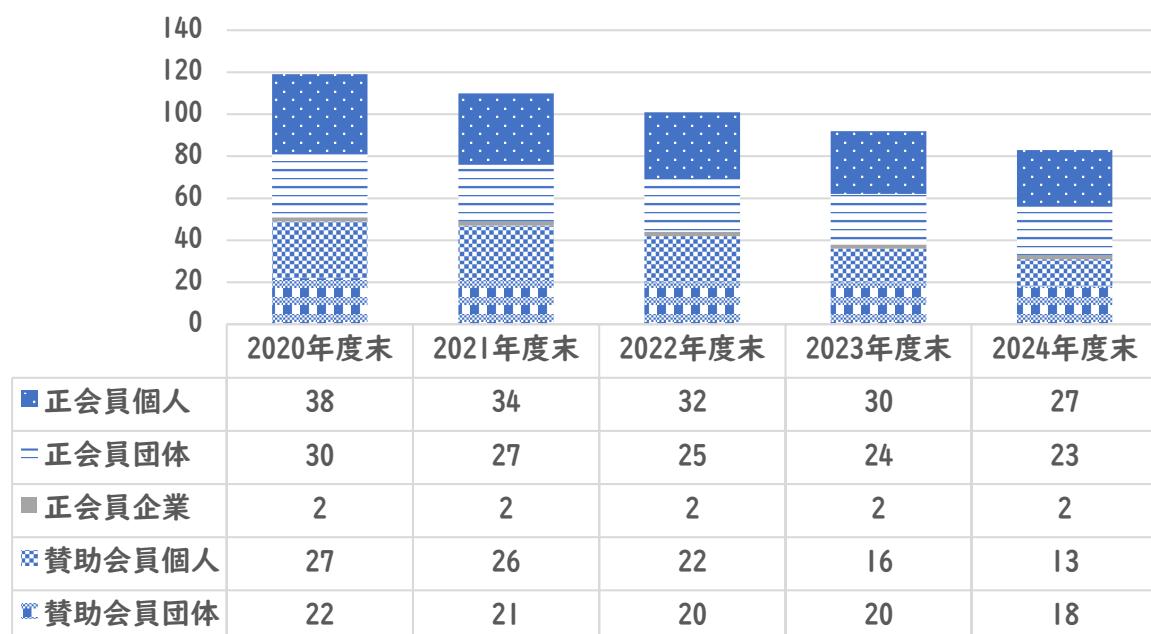
今年度は、退会者 7 団体／人となった。退会者は昨年と同様に増加しており、退会理由は引越し等で近畿圏から離れることや、定年退職等の収入減に伴う退会希望があった。現状、現会員向けの活動を実施できないため、活動フィールドの訪問やヒアリングを実施できないか声掛けや検討をするとともに、会員団体同士や活動の役に立つ情報を得られるような交流会の場を設けることを検討している。

【入会】 正会員 ○ 団体・人、 賛助会員 ○ 団体・人

【退会】 正会員 4 団体・人、 賛助会員 3 団体・人

会員		2023 年度末	2023 年度末	前年度比
		個人	団体	企業
正会員	個人	30	27	3 人減
	団体	24	23	1 団体減
	企業	2	2	-
賛助会員	個人	16	13	3 人減
	団体	20	18	-
	企業	0	0	-
合計（団体・人）		92	83	7 団体・人減

エコネット近畿 会員数推移



寄付のお願い

当会の自主事業を支える使途自由な財源として寄付金があります。

持続可能な地域づくりをコーディネートするために活用させていただきます。

どなた様でも、いくらからでも、受け付けております。

皆様からの温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

銀行振込の場合

・りそな銀行 南森町支店 普通 **0129580**

名義 (特非) 近畿環境市民活動相互支援センター

トクヒ) キンキカンキョウシミンカツドウソウゴシエンセンター

・ゆうちょ銀行 【店名】四一八 普通預金 **7924331**

トクヒ) キンキカンキョウシミンカツドウソウゴシエンセンター

郵便振替の場合

口座番号 **00960-9-109110**

加入者名 NPO 法人 エコネット近畿

他金融機関からの振込用口座番号

〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）/当座/**0109110**



NPO 法人工エコネット近畿

(特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター)

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 2 番 2 号 大阪駅前第 2 ビル 12-12

TEL : 06-6881-1133 FAX : 06-7777-2261

Email : jimukyoku@econetkinki.org URL : <https://econetkinki.org/>